

魚類防疫支援事業

高橋 進吾¹、前田 穰、沢目 司、松田 忍

目 的

健全で安全な養殖魚や種苗の生産を図るため、魚病の診断、防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導、専門的な知識を持つ技術者の育成を行う。

材料と方法

1. 魚病診断

内水面養殖業者や海産魚類増養殖場等から検査依頼があった検体について、定法により魚病診断を行った。

2. 防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導

県内の増養殖場を対象に行った。

3. 技術者の育成

魚類防疫士を育成するため、公益社団法人日本水産資源保護協会が開催する研修を受講した。

結 果

1. 魚病診断

内水面では、2017年1月、3月、6～10月、12月に合計16件診断し、7魚種から8種類の疾病が確認された(表1-1、表1-2)。また海面では、2017年4月に1件(1魚種)で疾病名は不明であった(表2)。

表 1-1. 内水面魚種別疾病別診断件数

(2017(H29)年1月～12月)

疾 病 名	魚 種 名							合 計
	ニジマス	イワナ	イトウ	アユ	サケ	コイ	フナ	
冷水病	1							1
IHN	4							4
細菌性鰓病+IHN	1							1
細菌性鰓病		1	1					2
カラムナリス症			1					1
サルミンコーラ		1						1
運動性エロモナス症							1	1
ミスカビ着生						1		1
不明	1		1	1			1	4
計	7	2	3	1	1	1	1	16

表 1-2. 内水面魚種別月別診断件数

(2017(H29)年1月～12月)

魚 種 名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
ニジマス			1			1	2	1		2			7
イワナ			1					1					2
イトウ							1		2				3
アユ	1												1
サケ	1												1
コイ			1										1
フナ												1	1
計	2		3			1	3	2	2	2		1	16

1 地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所

表 2. 海面魚種別疾病別診断件数

(2017(H29)年1月～12月)

疾病名	魚種名	合計	発生月
	ニジマス		
不明	1	1	4月
計	1	1	

2. 防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導

県内 34 ヶ所の増養殖場で、防疫・養殖衛生管理・飼育に関する状況を確認し、必要な指導を行った。

3. 技術者の育成

水産総合研究所職員 1 名が養殖衛生管理技術者養成研修(本科専門コース)を受講した。

考 察

引き続き魚類防疫に関する情報提供及び魚病の発生防止、被害軽減に努める。